

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム やすらぎ

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 9 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	苦情相談窓口を掲示し、意見箱、苦情対応委員会を設置しているが、家族の意見はあまり出てこない。家族の意見が出やすい環境をつくっていききたい。	ホーム行事に家族に参加してもらい、交流会から始め、家族だけで話し合える、家族会を設立し、悩みや不安、要望等を話し合える場にしていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回消防署の指導で避難訓練を実施している。今後は地域の方に呼び掛け参加してもらい、災害時の備蓄を準備する。	地域住民の協力を得て、避難訓練を実施し、非常災害時のための非常食、飲料水、毛布等の備蓄を準備する。	12ヶ月
3	42	食事を楽しむことの出来る支援	利用者にとって食事はホームの暮らしの中で重要なことであるので、楽しい食事になるように努力していく。	利用者と職員が同じテーブルで、家族の一員として一緒に食事を味わいながら、楽しい時間にしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。